

提案趣旨説明書

〈作品タイトル〉

あんじょう + 20min 広場 定刻前の〈プラス20分〉を三河安城で使いたおす！

〈提案の趣旨〉

提案背景

安城市民の手で作り上げた農業文化や工業の発展、そして市民の声で作られた新幹線駅“三河安城”。一方で、公共交通利用の少なさや新幹線の通過利用が多く、駅周辺に居住者や労働者はいても滞在してもらえない街となっていることが課題でした。そこで、駅中心の矢総公園を中心に日々の暮らしに〈プラス20分〉の彩を提供し、市民が協創できる広場を作ることで、“三河安城”の魅力を育みます。



▲提案する広場のイメージ

市民のニーズとコンセプト

駅周辺で住む人・働く人のニーズを踏まえ、駅前広場で日々の暮らしを豊かにする価値を提供します。

周辺で働く会社員



退勤後に電車を待つ時間を過ごす場所や、お昼休みにくつろぐ場が少ない。

通勤に駅を使う会社員



駅を使って通勤するが、乗り遅れるのが不安で駅ホームしか使わない。

駅周辺に住む夫婦



毎日遠出はできないし、子どもと過ごせる場所が駅前に欲しい！

終業後・休憩中の〈+20分〉

- ・天候に左右されない広場空間
- ・毎日キッチンカーで食事提供
- ・新鮮野菜を受け取れる機能

通勤前の〈+20分〉

- ・通勤前に作業や読書も可能！
- ・朝食時にもキッチンカーを用意
- ・電車の時間が一目で分かる仕掛け

休日の〈+20分〉

- ・子どもも楽しめる屋外スペース
- ・パブリックビューイングも可能
- ・イベントが一目で分かるボード

具体的な機能と利用イメージ

日常の〈+20分〉を彩る仕掛けが詰まった駅前広場は、毎日行ってもワクワクが止まらない空間！

まいにちキッチンカー



日替わりで1日3台のキッチンカーが停車できるスペース。ランチやカフェが日常を彩ります。

おそとでプロジェクター



日陰と日向が入り混じる空間には、プロジェクターも設置。屋外で映画鑑賞やスポーツ観戦も可能。

常設販売トラック



いつでも・誰でもポップアップショップを出店できるブースを用意。月1開催のマルシェでも活躍。

ときを知らせる光柱



電車やバスの接近をLEDの光の変化でお知らせ。遠くから視認できる柱状なので、乗り遅れの心配ナシ。

みんなの掲示板



イベントの開催を発信したり、誰でも気軽に書き込める掲示板を用意し、市民同士の交流を促進！

おいしいあんじょう受取場



新鮮な地元野菜をネットで注文し、駅前で受け取れるボックスも用意。安城の魅力発信にも貢献！

行動変容のロードマップ

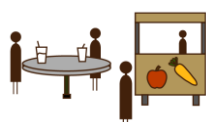
ハコを作って終わりではない！広場の日常利用を通じて、市民が賑わいの作り手へ進化するモデルへ！

① 広場への来場



SNSや広報紙を通じ、広場の存在を知る

② 利用の習慣化



日常的に飲食や野菜受取りに利用する

③ イベント参加



掲示板を見て、企画参加を決める

④ ファン化



継続的にイベントに参加しファンになる

⑤ 作り手へ進化



参加者側から企画者(作り手)へ進化